

## 2012 アートマイル 報告書

日本学校名 [ 長崎市立尾戸小学校 ] 担当教諭名 [ 大田 孝 ] ( 5・6年 8名 )  
 交流相手国 [ インドネシア ]  
 海外学校名 [ SDN Perak Barat IV/04 ] 担当教諭名 [ Tuniar Simanjuntak ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数 アートマイルに関連した時間 (総合は外国語活動、環境 など内容が分かるように 必要に応じて行を追加して ください)	教科	単元名	時間数
	学級活動	作品のテーマを決めよう	2
	総合	インドネシアを知ろう	2
	外国語活動	自己紹介をしよう	2
	図画工作	想像を広げよう	8

### ■作品について教えてください。

題 (テーマ)	絆(KIZUNA)
絵に込めたメッセージ	一緒にサッカーをしたい。そして、サッカーを通して友だちを作りたい。世界中に友だちができれば、平和な世界を実現することができるだろう。



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・制作中、児童は相手国の児童のことを想像しながら、絵を制作していた。</li> <li>・絵が戻ってきたとき、初めて本当に相手国がいて、交流ができたことを実感でき、世界はつながっていることを体験した。</li> <li>・今年度は昨年度の反省から子どもたちが電話で会話できるようにした。</li> </ul>	テレビ会議ができるような環境を整える。

### ■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
学習発表会で発表し地域の方にも見てもらうことができた。 NHK の学校紹介の番組で放映してもらった。	いい取り組みだと感想をもらった。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	5月	テーマ検討	本当に、海外の子ども達の交流ができるのか疑っていたが、今年も実現できて大喜びであった。	学活2
情報収集	6月	相手国の文化、気候、言語などの情報収集	日本との違いを知ることができた。インドネシア語の存在を知ることができた。	総合2
送付準備	10月	自己紹介の練習	好きな物、自己紹介を英語で書くことができなければならないことがわかった。 インドネシア語のあいさつを覚えた	外国語2
制作	6月 9月 10月	下絵を描き、1時間ずつ時間をとり、1、2色ずつ着色し乾燥させたら次の色を重ねる作業を繰り返した。  NHK テレビの取材を受け放映してもらった。	次第に絵が完成していくことで、相手国のことを気にするようになり、国旗や言語について興味を寄せるようになった。  長崎で放送してもらって嬉しそうだった。	図工8 休み時間
鑑賞	2月 3月	学習発表会 卒業式	地域、保護者が大きな絵に驚き、交流について関心を寄せていた。	

■学習目標と成果はどうでしょうか？

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	3	5・④・3・2・1	サッカーの絵を描きながらスポーツできる環境を感謝できた。
異文化の理解	1	5・④・3・2・1	言語・気候・貨幣価値などの違いを知った。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	2	5・④・3・2・1	英語で会話したい。という気持ちが強くなり、和英辞典をよく使うようになった。
情報活用能力 (情報収集・発信)		5・4・③・2・1	インターネットで興味深く調べる姿が見られた。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)		5・④・3・2・1	相手のことを想像しながら絵を描いた。
協働する力 (役割分担・協力)		5・④・3・2・1	色、塗る場所を分担して描いた。
学習を追究する意欲		5・④・3・2・1	最後まで納得するまで着色し、伝えたい気持ちを絵に表現した。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	4	5・④・3・2・1	自分自身がモデルとなって絵と自分が一体であること表現した。
作品を鑑賞する力	5	5・④・3・2・1	相手国の絆に対する思いを感じながら、作品を見ることができた。